

目標達成計画

作成日: 平成 30 年 12 月 19 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	利用開始日より本人・家族の要望や情報情報を基に暫定プランを作成し、1ヶ月後職員のを含め担当者が長期1年・短期6ヶ月の介護計画を作成している。3ヶ月毎にモニタリング、6ヶ月毎に計画の見直しに取り組んでいる。ただし、個々の支援計画に対する実施記録が充分でない。	3ヶ月モニタリングの時にサービス内容が実施されているかを日々の介護記録の援助内容に☑チェック項目を設け達成状況の%を出せるようにする。	個々の介護記録に支援計画の項目を設け実施したかどうかの☑チェック項目を追加する。	12ヶ月
2	13	避難訓練は年2回夜間想定で実施し、新・通報システムを導入し、消防設備を整備している。ただし、訓練後の総括をまとめた記録が不足している。また、自然災害対策としてマニュアルの整備の他、地域と連携した訓練の実施までには至っておらず、消防・警察の協力を含め計画の段階にある。	避難訓練後の総括を行って、次回に向けての取り組みを参加した当事者に記録してもらう。また地域との連携した訓練が行えるように消防・警察に働きかける。	避難訓練実施時に参加した当事者と防火管理者との反省会を行い記録する。また自然災害対策のマニュアルを整備し、避難訓練計画を立て、消防・警察及び地域に働きかけ訓練が実施できるようにする。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月